



作業だけで済むという杉尾栄治さん苦心の作品、杉尾栄治窯である。10万円と値段も手頃である。友の会で購入を検討していたところ、テストも兼ねてやってみようと、福富理事長が寄贈すると言い出した。ありがたく受納することにした。近く試運転する予定である。

燻製には使えないだろうかという人も居て楽しみだ。

2月 13日 維持管理部会

寒い朝だったが、雨が降ろうと槍が降ろうと中止になつたことのないさくら友の会の作業。この寒い雪の中で、桜の苗木を植樹するところをカメラに納めたいと出かけた。しかし、作業は中止になっており、メールを見なかつたり、FAXが届いていなかつたりした2～3人が半信半疑で来ておられただけだった。芝生広場も真っ白だ。もう少し積もればスキーができるかもしないのだが。雪の深坂。

2月 20日 維持管理部会

雪で順延になった植樹を行つた。維持管理部会中心に14名。苗木は20本で天狗巣病にかかりにくい大島桜である。内日に抜ける道路の両側で枯れたもの、育ちの著しく悪いものの代替である。深坂は道路脇でも、山を削った地山の部分は土が固く相当大きく掘つて客土を入れないと難しい場所もある。今回は、新しいメンバーで造園の経験の豊富な松岡さんが指導して丁寧な作業が行われた。

炭焼き窯

深坂の森では、昔、炭焼きをしていた。窯の跡もある。しかし、炭を焼くとなると何日も泊り込みになって大変だ。炭焼きの講習会に参加した人たちから耳寄りの情報が寄せられた。ほぼ一日でやけるという。人がついていなければならぬのは、日中の8時間でよい。あとは、密封して冷めるのを待つだけ。2台あれば交互に使用して、日中の

深坂 GDP

GDP といえば経済指標の国内総生産(Gross Domestic Product)のことかと思う人も多いだろうが、実は Grand Design Project の略だ。さくら友の会の命名である。

実は理事会の中で、よく、グランド・デザインが必要だとか、誰かグランド・デザインを描く人は居ないかとか、話が出るのだが、それぞれがどんなものをイメージしてグランド・デザインと言っているのか定かでない。そこで、そういう言葉を口にしそうな人たちに集まつてもらって、フリートーキングをしてもらった。

グランド・デザインというからには、北は竜王山、東は内日ダム、奥山、南は小野、西は友田川の河口も包含するようなものがあつてもよい。時間的には、最低でも10年。50年、100年後の姿を望むものであつても良い。また、反対に小さいものでは、深坂のごく一部、たとえば、もみじ谷をどんな姿にしたいということで、絵を描いたり、文章で綴ったものであつても良い。芝生広場は、多少のアスレチックの道具があつてもよいが、深坂を遊園地化することには反対。芝は何月に何cmに刈る肥料はいつ何を。などと細かい手入れ法も GDP の一部だ。

それらはさくら友の会だけで作つても効力はない。管理者である市が承認する必要がある。そのためには、できた原案を毎年1回、深坂で緑の森の大会議を開いて、深坂に関心がある諸団体、県、市が参加してグランド・デザインの検討会を開き、承認する方向に持っていく。これにより、一般市民の関心も高まり、市も予算を節減しながら多くのボランティアを巻き込んで、深坂の森を理想的な方向に持っていくことができるのではないか。議論は、このような方向で、まとまり、近く理事会に深坂 GDP を立ち上げよう提案することになった。

メンバーは、参加者を募る。多い方が良い。もっとも、会員の中には、桜の手入れだけが目的で、他の作業を好まぬ方々も居られるようだが、そういう方々は桜の手入れ作業だけでよい。会員数が減つて来たら、桜の手入れだけでよいし、会員数が増えて余力が出てくれれば、色々深坂全体に手を出してよい。そのための GDP である。（記：野口）

求職票

定例会だけでは物足らないという方は、氏名、電話、特技、趣味、出動可能時間などを書いて事務局に提出ください。

予定

3月 29～30日 桜研修旅行
4月 3日 深坂さくらえ
5月 15日 定例会

求人票

深坂 GDP に参加して、作製に寄与したい方。設計、作文、絵、パソコン、カメラ、雑仕事など、ひとつでも得意な方。自宅作業も可。

年齢：不問 性別：不問 申込み先：事務局